

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

あなた又はあなたの家族の方が、この研究のためにあなたの情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、あなたに不利益となることはありません。

研究課題名	当院ドック受診当日の血圧保健指導の効果と評価 ～ 度高血压以上の対象者への関わり～
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	健康管理センター 教授 岩井 邦充
研究期間	倫理審査委員会承認日～2024年3月
対象者	2017年度ドック受診者から現在の血圧指導制度なら指導対象となっていたらう受診者集団のうち、2018年度もドックを受診した方。もしくは、血圧指導を開始した2019年度以降のドック受診者の中から、初回の血圧指導を受け、翌年もドックを受診した方。 血圧指導制度の基準：ドック受診時に実施する血圧測定2回の値で、収縮期血圧の平均血圧が140 mm Hg または拡張期血圧の平均血圧が90 mm Hg 以上の者。
当該研究の意義・目的	当院健康管理センターでの血圧保健指導対象者において保健指導の効果を明らかにすることを目的とする。 血圧指導制度後の対象者の方が翌年の血圧が改善していることが明らかとなれば、血圧指導を今後も継続する根拠となる。さらに対象者にも根拠をもって指導を進めることができ、保健指導への関心・意欲を高めることにつながる一つのきっかけとすることが期待できる。
方法および研究で利用する試料・情報について	本研究は、ドック受診データとして、性別、年齢、身長、体重、腹囲、拡張期血圧、収縮期血圧、健診質問票情報を収集し、得られたデータから血圧の変化などを解析します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られたドック受診データを本研究のために使用させていただきます。情報は個人情報を個人が特定できない形にて置き換え（匿名化の実施）、そのうちにCDRに保存して分析に用います。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 この研究で得られたデータは大学の規定により研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。

問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 看護部外来 健康管理 宇納 由樹 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511内線（7933）
------	---

作成日： 2022年11月5日